

平成２８年度 「大阪市中学校３年生統一テスト」における 八阪中学校の結果の分析について

大阪市による「大阪市中学校３年生統一テスト」について、平成２８年１０月６日（木）に、第３学年を対象として実施しました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校がテスト結果やテスト結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、テスト結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

１ テストの目的

- （１）テスト結果を個々の生徒の評定（内申点）に活用し、平成２９年度大阪府公立高等学校入学者選抜における調査書に記載する評定の公平性、信頼性を確保する。
- （２）学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。

２ テストの対象

- ・ 原則として、大阪市立中学校の第３学年
- ・ 八阪中学校では、第３学年１３８名

３ テストの内容

- ・ 国語、社会、数学、理科及び英語の５教科

平成28年度「大阪市中中学校3年生統一テスト」検証シート

実施日 平成28年10月6日(木)

学校名	八阪中学校
-----	-------

生徒数(人)	138人
--------	------

平均正答率(点)

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	72.9	63.8	68.4	67.6	72.4
大阪市	65.4	54.4	56.0	55.0	61.2

結果の概要

- * すべての教科において、大阪市の平均正答率を上回っている。
- * 大阪市の平均正答率と比較すると、国語(+7.5)、社会(+9.4)、数学(+12.4)、理科(+12.6)、英語(+11.2)という結果である。
- * 規律ある学校生活のもと、落ち着いた環境の中で授業が行われ、その結果が数字に表れている。

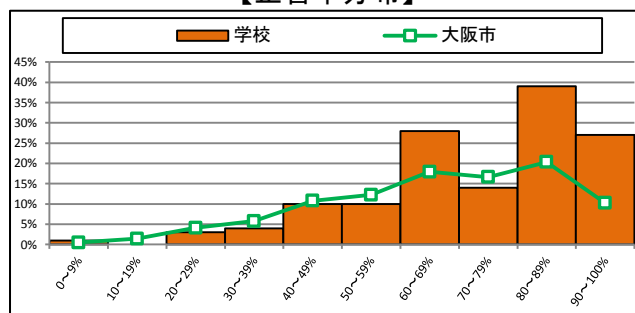
成果と今後取り組むべき課題

- * 各教科とも概ね基礎的な内容については一定の成果が出ている。
- * 領域別・観点別の結果を分析して、今後は応用力を伸ばすために指導内容の工夫改善に努める。
- * 学習に対する態度や自主性の育成を念頭におき、授業規律を確保することで、さらに学力向上にむけた取り組みを深化させる。

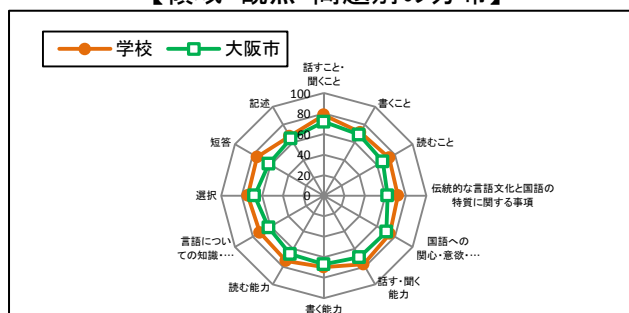
【各教科の正答率分布と領域・観点・問題形式別平均正答率の分布】

【国語】

【正答率分布】

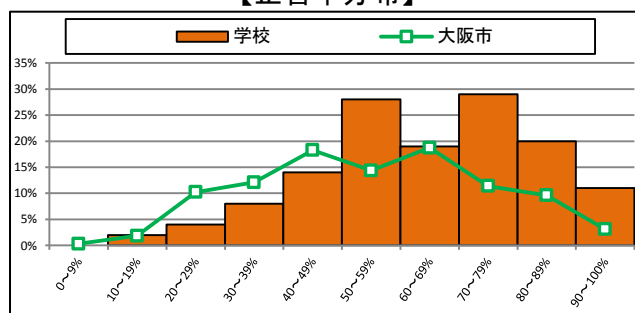


【領域・観点・問題別の分布】

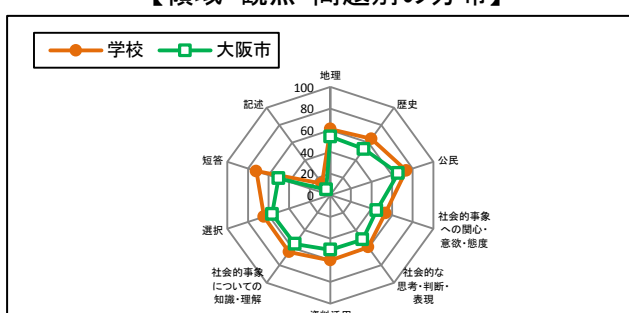


【社会】

【正答率分布】

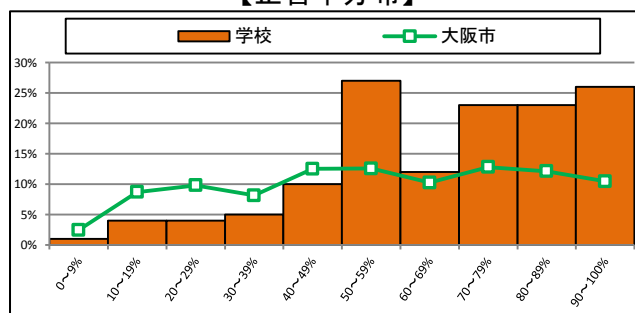


【領域・観点・問題別の分布】

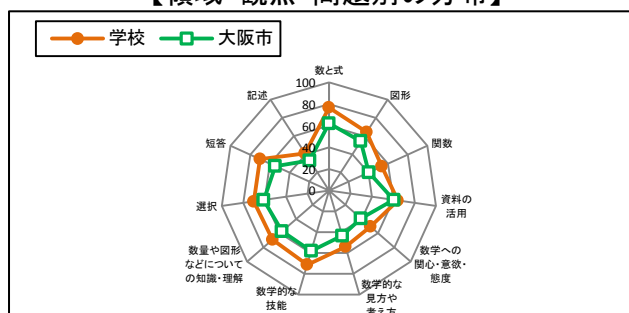


【数学】

【正答率分布】

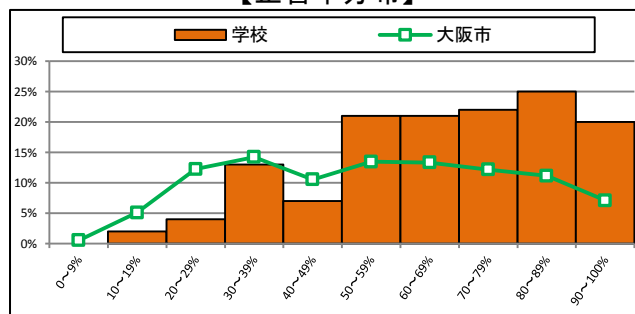


【領域・観点・問題別の分布】

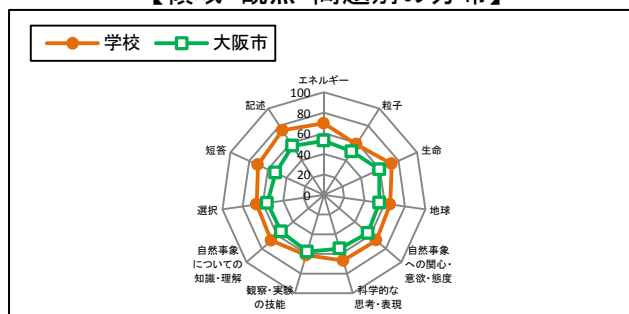


【理科】

【正答率分布】

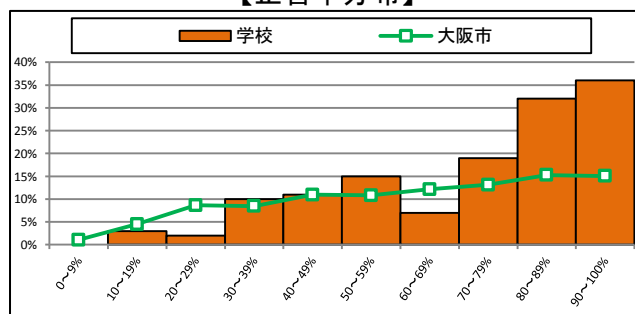


【領域・観点・問題別の分布】



【英語】

【正答率分布】



【領域・観点・問題別の分布】

